

① 活力のある農業政策の実現について

これまで何度も町の農業政策について質問を行ってきましたが、益々進展する少子高齢化の中で、農業従事者の高齢化や担い手不足による農家の減少は深刻な問題となっています。

また、何とか対応できないかと効果ある対策が望まれている鳥獣被害や、耕作放棄地についても、なかなか成果が出ていないのが現状です。

特に耕作放棄地の増加は、農家の活力が失われ営農意欲が薄れる要因ともなりかねません。

このような厳しい環境の中で、町の農業に新たな活力を生む施策として、新規就農者への取り組みや農業者の所得向上、農産物の販路拡大など積極的な対策を期待するところです。

町の農業振興に向けて、様々な施策が実施されていますが、政策の進展状況と今後の対応について以下の通り質問いたします。

(1) 耕作放棄地の発生防止について

町の耕作放棄地は年々増加傾向にあるが、放棄地の発生防止についてどのような取り組みを行っているか。

(2) 担い手の育成について

高齢化が進む中で、次を担う後継者不足が大きな課題となっているが、農家の担い手不足について町はどのように考えているか。

(3) 農産物の生産拡大について

町の農産物については、主生産品である柑橘類の品種改良や販路拡大の努力がなされているが、他の農産物も含めて生産高は減少している。生産拡大に向けて町はどのように支援しているか。

(4) 鳥獣被害対策について

鳥獣被害への対応については、何度か質問したがなかなか成果が出ていない。これまでの対策と効果について、町はどのように捉えているか。